

【議会報告会】

○伊勢鉄道は本市だけでなく他市に渡っているが、交通事業者に対する燃料費高騰支援の対象となるのか。

⇒議員 支援の対象となる。

【シティ・ミーティング】

《テーマ：所管事務全般について》

○「泗水の里」に使われている水について、汚染されていると聞いたが、本市の水は安全なのか。

⇒議員 泗水の里が汚染されているという話は聞き及んでいない。現在の水質基準の下、本市では非常においしい水が供給されている。安心して飲んでいただきたい。

○歩道と道路の段差については、高齢者や体の不自由な方にとって危険である。本庁舎周辺でもそうした段差について解消してもらいたい。

⇒議員 ご意見として承る。

○市内には車両の通行等により、市民に危険が及ぶような交差点があるので、そういった箇所に信号を設置できないならば、警察と市が連携して見守り活動等を行うべきではないか。

⇒議員 ご意見として承る。

○自転車乗車中にヘルメットをかぶっていない市職員がいるので、警察OB職員等にその数を数えさせて道路管理課に報告すべきである。

⇒議員 ご意見として承る。

○市内には各所に子供飛び出し注意の看板が設置されているが、何度も倒れてしまったり、倒れたままの所があるので、適切に対応してもらいたい。

⇒議員 ご意見として承る。

○「泗水の里」のラベルに記載のある製造者を見ると、桑名市の企業となっているがなぜか。

⇒議員 本市にはペットボトルに水を充填する設備を持った企業が無い。仮に、市内で水を充填しようとする、多額の設備投資を行う必要がある。そのため本市の水を桑名市に運んで、そこで充填を行っている。

○四郷風致地区への太陽光発電施設については、地元が反対しているのにも関わらず、里山を削ってまで建設される予定であるので、このことについて行政とも話し合ってもらいたい。

⇒議員 ご意見として承る。

○伊勢川島駅北口の駐輪場については、駐輪スペースが狭いので、拡幅してもらいたい。

⇒議員 ご意見として承る。

○市民緑地制度について、市としては、地域団体等に整備等を委託する土地を増やしていく予定なのか。

⇒議員 行政が里山全てを管理していくには限界があるので、地域団体等に引き受けていただくよう絶えず依頼している。しかし、里山の整備は継続的な活動が必要であるため、受け入れていただく地域団体等がなかなか出てこないのが現状である。本市でもこうした状況を踏まえて啓発活動を推進しているが、高額資機材の購入費等についても運営費として市から支出できるようにすることも検討すべきである。

○市民緑地制度の障害となっているのは、土地貸与者が少ないことか、整備等を引き受ける担い手が少ないことか。

⇒議員 どちらかといえば整備等を引き受ける担い手の不足である。

○市民緑地の担い手不足解消に向けて、何かアイデアはあるのか。

⇒議員 活動できる人が、無理せず行ってもらうことが大前提である。その上で、民間企業の社員にボランティア休暇を取得してもらい、担い手として活動してもらえないかということや、デジタルアート等のNFT（非代替性トークン）を活用して、若者のボラ

ンティアの参画を促すことも考えられる。

○企業と連携してカーボンニュートラルを目指していくとしているが、具体的にどうやっていくのか。

⇒議員 国としてもPPA等を活用した太陽光発電設備設置の取り組みを進めており、本市でもこの制度を活用している企業がある。今後もこうした取り組みを行った企業に対して、本市が表彰することなどにより太陽光発電設備の設置等を促していきたいと考えている。